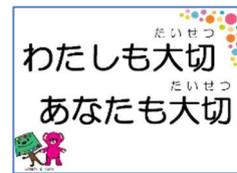


なるおきた

西宮市立鳴尾北小学校
西宮市学文殿町2丁目2番7号
TEL:(0798)47-1051 FAX:47-9507
https://www.fureai-cloud.jp/naruokie



学校教育目標 知徳を磨き 健やかな子の育成

大谷翔平選手からの贈り物

大谷翔平選手から寄贈いただいたグローブには、直筆メッセージ「野球しようぜ！」が記されたカードと、グローブに込めた願い「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。」が記された手紙が添えられていました。

3学期始業式で大谷選手からの贈り物を披露した後、大谷選手が高校時代に書いた目標達成シートを紹介し、どのようにして夢を実現してきたのかについて話をしました。

母校・花巻東高校の3学年先輩に菊池雄星選手（メジャーリーガー）という憧れの存在があったこと。プロ野球ドラフト会議で6球団から1位指名された菊池選手を超える「8球団からの1位指名」を目標に掲げたこと。プロ野球選手になるための技術の向上、体づくりだけでなく、人間性や運を高めるために、「感謝」「礼儀」「思いやり」「あいさつ」「ゴミ拾い」「道具を大切に使う」「本を読む」等の日々の行動を大切にしていたこと。

始業式後、5日間かけて、子供たち一人一人がグローブをはめたり、カードや手紙を手にししたりする機会を持ちました。

その3日目、一人の4年生児童が「私も目標達成シートを作りました」と校長室まで見せに来てくれました。シートの真ん中に「将来の夢」、その周りに「夢を実現するための8つの目標」、そして、それぞれの目標の周りに「目標を達成するための8つの行動」が丁寧に綴られていました。

夢を実現するためには、自分が好きで得意な世界を見つけて「なりたい自分（夢）」を明確にするとともに、日々の行動を積み重ねて「なれる自分（可能性）」を広げていくことが大切です。「未来の自分」は、「なりたい自分」と「なれる自分」の重なるところに見出すことができます。

大谷選手からの贈り物は、子供たちが将来の夢を思い描いたり、夢を実現するための目標や日々の行動を考えたりするための教材として大切に活用し、受け継いで参ります。

(校長 河合 純孝)

【感想文ボランティアの振り返り】

・大谷選手のグローブをつけて、自分のすきな道をあゆんでいけばいいなと思いました。大谷選手のグローブからゆう気をもらえました。

(2年生児童)

・大谷選手のグローブは、はめると心があつたまりました。野球のことはあまり分かりません。だけど、大谷選手は、とてもやさしくて、ゆめとゆうきをあたえてくれました。私もいつか大谷選手みたいになりたいです。

(3年生児童)

・大谷選手のグローブをはめてみて、大谷選手のあたたかみを感じました。あと、私の夢が看護師なのですが、なれる勇気がなかったけど、グローブをはめて看護師になれる勇気がわきました。大谷選手、ありがとう！

(4年生児童)

・私がグローブをはめて思ったことは、「とてもカッコイイ」です。野球をやってみたいなとも思いました。次、弟が野球をさそってくれたら（弟、野球やっているから）、私もやってみようと思いました。グローブをおくってくれて、ありがとうございます。

(5年生児童)